

## ◆マリンカレッジ等の開催

# 海洋・漁業体験学習

石川貴宣

### 1. 目的

水産業に関する理解を深めさせること、児童生徒の健全育成及び後継者育成を図ることを目的とした。

### 2. 日程

平成 18 年 10 月 11 日（水）9:00～

A・B 班 漁具製作 ロープ結索実習  
乗船実習（実習船かりゆし）

C 班 食品製造実習 乗船実習

### 3. 開催場所

沖縄県立沖縄水産高等学校実習室  
糸満市糸満漁港地先

### 4. 実施対象

糸満市立糸満小学校 5 年生 48 名

### 5. 協力

沖縄県立沖縄水産高等学校

### 6. 内容

沖縄県立水産高等学校の協力により少年水産教室を開催した。今回は、糸満小学校 5 年生児童生徒 48 名が参加。生徒数が多いので A・B・C の 3 班に分かれて実習を行った。A 班・B 班は、漁具製作（イカ餌木）実習、ロープ結索実習、実習船「かりゆし」乗船実習を行った。C 班は、食品製造（パン）実習と実習船「かりゆし」乗船実習を行った。

沖縄県立沖縄水産高等学校で集合し、開会式後、各班に分かれそれぞれ教室に移動。

今回は、沖縄水産高等学校の 2・3 年生の

生徒が先生の助手として小学生に指導。最初は緊張気味だった小学生と高校生もお互いうち解けあい、おしゃべりをする等和気あいあいと実習を行うことができた。

漁具製作は、イカ餌木を制作。ロープ結索実習は、先生の指導によりロープの結び方を覚えた後、児童生徒が自分で細いロープを使用してコルクボードに貼り付け標本を作製。

食品製造実習は、パンづくりを行った。パンは材料の計量から行い、食品製造実習に参加していない生徒の分まで一日かけて作成。

乗船実習は A 班・B 班・C 班それぞれローテーションで行った。乗船中の注意事項の説明を受け、救命胴衣を着用した後、実習船「かりゆし」に乗船。糸満漁港を出港し、喜屋武漁港沖合まで行き帰港。乗船中は機器類の説明や機関室の見学を行った。

作成したイカ餌木、ロープ結索標本、パンは各自家に持ち帰った。

小学生を対象に 48 名と生徒数が多く怪我や事故等のトラブルが無いかと心配したが関係者の協力により無事に終了した。

小学校の先生の意見では生徒達は、普段実習船に乗る機会がないので、この実習を非常に楽しみにしていたということで来年度も受講したいということであった。

今後も有意義な教室であるよう実習メニューを増やす等の工夫をして継続して開催していきたいと考えている。

最後に、沖縄水産高等学校の先生、生徒の全面的な協力して頂き心より感謝申し上げます。



餌木づくりを行う生徒たち



パン作り材料の計量



ロープの結び方を覚える生徒達



パン生地を成形



ロープ結索標本づくり



乗船実習